



音楽家のアガリとその対処法



スポーツの世界では、アスリートのトレーニング方法や指導法などが研究され、競技成績の向上や故障の解決につながっています。音楽の分野でも「スポーツ科学」にあたる「音楽医科学」を研究し、ピアニストやピアノ学習者の研究が進んでいます。その第一人者である、古屋晋一先生をお招きし、音楽家の悩みでもある「アガリ」について詳しくお話し頂きます。



講師

古屋 晋一 先生

上智大学 音楽医科学研究センター センター長、ハノーファー音楽演劇大学 客員教授。大阪大学基礎工学部を卒業後、同大学大学院医学系研究科にて博士(医学)を取得。ミネソタ大学 神経科学部、ハノーファー音楽演劇大学 音楽生理学・音楽家医学研究所にて勤務した後、現職。アレクサンダー・フォン・フンボルト財団研究員、日本学術振興会特別研究員PDおよび海外特別研究員などを歴任。音楽家の脳と身体の研究分野を牽引し、マックスプランク研究所やマギル大学、ロンドン大学をはじめとする欧米諸国の教育・研究機関における招待講演や、国際ジストニア学会や国際音楽知覚認知学会、Neurosciences and Musicといった国際学会におけるシンポジウムのオーガナイズ等を行う。また、ヨーロッパピアノ指導者協会(EPTA)をはじめとする国内外の音楽教育機関において、演奏に結びついた脳身体運動科学の講義・指導を行う。学術上の主な受賞歴に、ドイツ研究振興会(DFG)ハイゼンベルグ・フェロシップ、大阪大学共通教育賞など。主なピアノ演奏歴として、日本クラシック音楽コンクール全国大会入選、神戸国際音楽コンクール入賞、プロコピ音楽祭推薦演奏会出演(アメリカ)、東京、大阪、神戸、奈良でのソリシタールやレクチャーコンサートなど。主な著書に、ピアニストの脳を科学する。ピアニストならだれでも知っておきたい「からだ」のこと。ランランとのレクチャーコンサート、ビートたけし氏との対談、NHKハートネットTVやサイエンスZEROへの出演など。研究成果を社会に還元するアウトリーチ活動にも力を入れている。東京大学、京都市立芸術大学、東京音楽大学にて非常勤講師を併任。アンドーヴァー・エデュケーターズ公認教師。http://www.neuropiano.net/

- ◆ 「アガリ」はなぜ起こるのか
- ◆ 「アガリ」は練習量を積むことで克服できる？
- 「アガリ」を軽減するには-
- ◆ 適度な緊張が良い演奏を生む？
- ◆ 「アガリ」との向き合い方

日時: 2017年11月18日(土)10:00-11:30

会場: エプタザール(ハウスエプタ内)

受講料: ◎ジャスミン音の庭室内楽クラス受講生: 3,000円

◎ステップ狛江地区参加者、銀座支部会員: 3,500円

◎一般: 4,000円

◎ジャスミン音の庭室内楽

ジュニアクラス受講生親子(2名) チケット: 5,000円

下記の申込書にご記入のうえ、お電話またはFAXにてお申込みください。

ピティナHPからのお申込み(当日支払)も可能です。

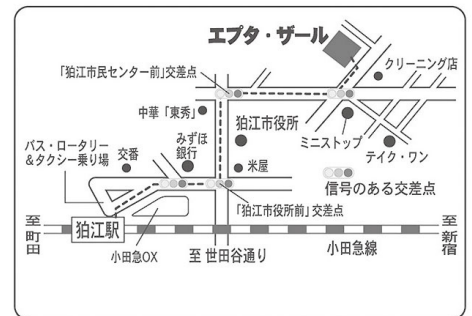
<http://www.piano.or.jp/seminar/list/>

【主催・お申込み・お問合せ先】

ピティナジャスミンKOMAEステーション

TEL: 080-4141-0871 FAX: 042-637-0871(花井)

後援: 山野楽器銀座本店、ピティナ銀座支部



小田急線狛江駅北口より徒歩7分

◆ 2017年11月18日(土) 古屋晋一先生 講座申込書 ◆

氏名	ふりがな	種別	<input type="checkbox"/> 室内楽クラス受講生
			<input type="checkbox"/> ステップ参加者・支部会員
住所	〒	e-mail	<input type="checkbox"/> 一般
		TEL&FAX	<input type="checkbox"/> 親子チケット
		()	

※お客さまが本書面に記載された個人情報、法令で定める場合のほか、お客さまの承諾なしに他の目的には使用いたしません。